

あい・あい

[愛・会・合・相]

No. **29**
2014.10.1



ボランティア
グループ

青空手話サークル

手話でつながる、心と心

私たちは普段、手話の勉強をしているサークルです。ここでは、耳の不自由な聴覚障がい者と障がいのない人が一緒に活動しています。みんな明るくて、笑いのたえないメンバーばかりです。毎回 2 時間の勉強会は、あっという間に時間が過ぎてしまいます。障がいのある人もない人もつながりあえる、心をこめた手話ができるようこれからも活動を続けていきます。

団体情報

代表者	前田 真理子
設立年月日	平成 5 年 4 月 1 日
会員数	22 人
活動日	毎月第 2、4 金曜日 午前

第19回 稲沢夏まつりを 支えたボランティアです！



ボランティアセンターからは、約 100 名のボランティアがまつりを手伝いました。「ありがとう！」「お疲れ様です！」来場者から、たくさんの感謝の言葉と笑顔をいただきました。

ボランティアの声

- ◎来てくださるお客様が笑顔で喜んでくださるように、一生懸命がんばりました。
- ◎皆さんに楽しんでもらえるよう、少しでも力になれたらいいなと思い参加しました。
- ◎昨年も参加させていただきました。高校生としてのお手伝いができればうれしいです。
- ◎このボランティア活動を通して小さいお子様からお年寄りまで、楽しくふれあえました。
- ◎若い高校生パワーでお祭りとおこのまちを盛り上げました！
- ◎やりがいがあり、良かったです。



ご協力団体 (順不同)

- ・豊田合成株式会社
- ・三菱電機稲沢ボランティア会
- ・名古屋文理大学
- ・愛知文教女子短期大学
- ・愛知啓成高等学校
- ・稲沢高等学校
- ・稲沢東高等学校
- ・杏和高等学校

NPO法人 防災・災害ボランティア かわせみ 中部

私たちは、地域防災を考え、災害により大きな被害を受けた地域への復旧支援をしている団体です。

今年もすでに豪雪、台風や豪雨による被害が各地で発生し、その復旧支援活動に関わってきました。

活動の中で強く感じることは、「関係機関同士の連携の大切さ」と「日頃から家庭や地域で備えることの大切さ」です。現地では住民のみならず行政機関などもかなり混乱しています。被災者、被災地域への支援をすみやかに繋げるためにも、関係機関については日頃から顔の見える関係づくりをお願いしたいと思います。

また、私たち一人ひとりも自分自身の身を守るために普段から、防災情報はどこから得られるのか、避難所や避難ルートなどは大丈夫か

日頃から、万が一の事を想定して準備・迅速に行動できるようにしているかがとっても大事だよ！



などの確認が必要です。さらに、町内会などでも助け合えるよう、日頃から近所のかたとコミュニケーションを図ることも大切です。

少しでも災害の被害を減らせるよう、私たちにできる事を一つひとつ取り組んで行きたいと思います。

代表：長谷川 知里



ぎんなん 銀杏



(作 松川)

連載 ボランティア

ボランティア保険 Q & A

質問

普段は忙しくてボランティア活動はできませんが、災害が発生した時は活動したいと思います。当日、保険加入手続きをした場合、保険はすぐに適用されますか。



答え

災害救助法が適用される災害の場合は、保険加入手続きが完了した時点で適用されます。(通常は加入手続きをした翌日からの適用となります。)ただし、ボランティア活動中であっても地震もしくは噴火、津波に伴う事故については、基本プランでは補償されませんので、災害の種類によっては天災プランの加入もご検討ください。

災害発生!!



すぐ助けに行きたい！でも保険は大丈夫？

掲載情報を募集してます!!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報をお待ちしています。どしどしお寄せください。



申し込み方法

ボランティアセンター（社会福祉協議会）にあります申込書に必要事項を記入し、ご提出ください。

申込先・問合せ先

下記ボランティアセンターへ。

※本紙の発行月は1月、4月、7月、10月です。募集締め切りは、掲載希望発行月の2か月前の1日とします。

（例：1月号に掲載希望の場合は、11月1日締め切り）

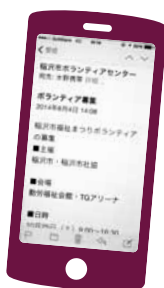
※紙面に限りもあり、ご希望にそえない場合があります。

☑ ボラメール配信 ~ボランティアに関する情報がメールで受け取れます~

ボランティア募集に関する情報・イベントに関する情報などを配信します。

メール情報配信の登録を希望する場合は、件名を「ボラメール」とし、本文に「氏名」「住所」「電話番号」を入力し、下記E-Mailまでご送信ください。

スマホならこんな感じでボラメールが届くよ!



☑ ご意見募集

本誌に関するご意見はもちろん、ボランティアに関するご意見を郵送又はメールにて広く募集しています。

よりよい紙面作り、ボランティア活動のために、みんなの意見・感想をメールで送ってね。



編集委員の声

ひきこもりになってしまった生徒さんのお話です。
家庭教師だった友人が、孤立させるのは良くないと考え、あるボランティア活動に誘ってみました。無気力でやる気を失っていたはずの彼女でしたが、現場では周りのボランティアさん達と同じように体の不自由な人やお年寄りの手助けを始めたそうです。
初めての体験で、たくさんの方々に「ありがとう」を言われ、彼女の中で何かが変わったのでしょうか？

H・S

と不登校でしたが、今は定時制高校に通っています。そして働きながら看護師をめざして頑張っているそうです。
ボランティア活動を終えて帰ろうとした時、1人のおばあさんが「必ずまた来てね」と彼女の手を握りしめました。ろくに返事が出来なかったけれど、今もその手のぬくもりは忘れず残っているそうです。
大切なのは、誰かにつながっているということ。それを肌で感じるんだなあと思いました。

ご協力ありがとうございました。

（平成 26 年 6 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日受付分）
（敬称略・順不同）

【使用済み切手】 3,624 g

寄贈先 誕生日ありがとう運動本部（神戸市）

水谷 八重	160 g	そぶえ福祉園	30 g
服部 鈴江	300 g	市役所収集箱	1,500 g
磯野 美代子	600 g	匿名	734 g
稲沢市連合婦人会	300 g		

市役所にもあります!

【未使用葉書】 387 枚

寄贈先 稲沢市社会福祉協議会

匿名 387 枚

【ベルマーク】 21 種類

寄贈先 ベルマーク運動本部

匿名 21 種類



※収集品は、社会福祉協議会本所、支所へご持参いただくか、郵送してください。（郵送の場合、郵送料は恐れ入りますがご負担いただきますようお願いいたします。）

発行：社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号 社会福祉会館内

[TEL] 0587-23-6713 [FAX] 0587-33-4666 [E-Mail] volo-info@inazawa-shakyo.or.jp

この稲沢市社協ボランティア・市民活動だより「あい・あい」は、編集ボランティアと共に作成し、社協会員会費により発行しています。